

臨牀消化器内科 ● 前号ご案内——

Vol. 35 No. 8 特集／薬物療法がひらく新しい肝細胞癌の治療 strategy 〈2020 年 7 月 20 日発行〉

巻 頭 言

東京大学大学院医学系研究科消化器内科学 小池 和彦

1. 肝細胞癌に対する薬物療法

(1) 治療アルゴリズムにおける位置づけ 金沢大学附属病院消化器内科 山下 竜也 他

(2) ファーストライン導入タイミング—現状と課題
京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科 森口 理久 他

(3) セカンドラインへの切り替えタイミングの現状と課題
近畿大学医学部消化器内科 上嶋 一臣

(4) 腫瘍マーカーや血液バイオマーカーの現状と課題 岡山市立市民病院消化器内科 能祖 一裕

(5) 画像による治療効果判定の現状と課題 高松赤十字病院消化器内科 小川 力 他

(6) 肝予備能の重要性—ALBI グレードを中心に
愛媛県立中央病院消化器病センター内科 平岡 淳 他

2. 肝細胞癌に対する薬物療法の現状と課題

(1) 肝細胞癌に対するソラフェニブの現状と課題 徳島大学病院消化器内科 友成 哲 他

(2) 肝細胞癌に対するレゴラフェニブの現状と課題
千葉大学大学院医学研究科消化器内科学 興梠 慧輔, 小笠原定久 他

(3) 肝細胞癌に対するレンバチニブの現状と課題 武蔵野赤十字病院消化器科 土谷 薫

(4) 肝細胞癌に対するラムシルマブのエビデンスと初期使用経験
広島大学病院消化器・代謝内科 末廣 洋介, 相方 浩 他

3. 肝細胞癌に対する新規薬物療法の最新情報

(1) カボザンチニブの最新情報 神奈川県立がんセンター消化器内科肝胆臓 小林 智

(2) アテゾリズマブとベバシズマブ併用の最新情報
久留米大学内科学講座消化器内科部門 岩本 英希

(3) その他の新規薬物療法の最新情報 国立がん研究センター東病院肝胆臓内科 池田 公史

4. 肝細胞癌に対する個別化医療の現況と展望 京都大学医学部附属病院消化器内科 恵荘 裕嗣